

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かにし、地域の方々の参加、交流が少ない。	運営推進会議に地域の方、区長、民生委員、と利組の方々に声をかけし、参加して頂き、理解、協力を促す。	管理者が班長と話し合い、地域の方と交流し、あじさい使いなどみて頂いたり、施設のふれあいに努める。	6ヶ月
2	20	馬川染みの人や、場との関係継続の支援 ご家族からの情報が得られていない。	ご家族に情報提供をお願いして馬川染みの場所を探り出し、個々に対応し、出かける。	具体的な場所(スズラン 高崎公園 浅川公園)を集め、実際に出かける。	6ヶ月
3	26	チームで働く介護計画とモニタリング サービス内容が介護記録に反映できていない。	サービス内容を把握して、記録に残し、よりよいサービスと模索する。	職員会議や、日々の申(送)りてサービス内容を把握して、記録に反映し、話し合う。	6ヶ月
4	33	重複化・終末期に向けた方針の共有と支援 担当医、ケアマネ、ご家族との変化に応じた話し合いの共有	重複化した場合のサービス内容について決定した内容を書面化して変化に応じた変更を促す。	変化に応じた、話し合いと担当医、ケアマネジャー、ご家族として、職員間で確認し、情報を共有する。	6ヶ月
5	35	災害対策 地域との協力体制をどう築いていくか。	市役所の協力を得て、この地域に合った防災計画を立て、地域との協力を計っていく。	市の担当の方と相談して、資料と提供して頂き、防災会を地域の方にも参加して頂き開催する。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。